

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393300088
事業所名	グループホームなごみの郷

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	ホームが複合施設の2階と3階部分にあることから、地域住民が気軽に足を運ぶには至っていないが、様々なボランティアの来訪があって、利用者の暮らしに潤いを持たせている。カラオケ、紙芝居、楽器演奏等々である。 地域の保育園とは相互に行き来している。定期的に園児の慰問があったり、運動会や生活発表会の見学に出かけたりして交流を図っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	毎偶数月に運営推進会議を開いている。 利用者・家族代表、市・長寿課、地域包括支援センター、地区総代、民生委員、第三者委員を主たるメンバーとし、年間6回の開催である。 複合施設の施設長が運営状況を報告し、地域連携活動（柏原町ふれあい活動）について、参加メンバーによる活発な意見交換がある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議に出席した市・長寿課職員から、市の介護保険行政を案内するパンフレットの紹介があった。 地域包括支援センターの担当者からは、地域の公民館で行われる「柏原町ミニサロン」の紹介と参加要請があった。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族来訪時に、職員が家族の意見や要望を聞き取っているが、さらに年間2回の家族会を開催して意見の集約を図っている。 1月の家族会は「新年会」として施設外で利用者・家族の懇親会（食事会）を開き、8月の「夏祭り」には多くの家族が集まって祭りを盛り上げる。 毎月発行の「グループホーム通信」は、家族からも好評を得ている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	◎